

船橋市立医療センター建替基本構想（案）に係る パブリック・コメントの実施結果について

1. 意見募集の概要

(1) 募集期間

平成29年2月9日(木)から3月10日(金)まで

(2) 縦覧資料

- ・ 船橋市立医療センター建替基本構想（案）
- ・ 船橋市立医療センター建替基本構想（案）【概要版】

(3) 縦覧場所

市役所（3階健康政策課・11階行政資料室）、医療センター、各公民館、各図書館、各出張所、船橋駅前総合窓口センター（フェイスビル5階）、市ホームページ

(4) 提出者

- ① 市内に住所を有する方
- ② 市内に通勤または通学をされている方
- ③ この案に関し利害関係を有する方（市内で事業を営む方など）

(5) 提出方法

郵送、ファックス、電子メール、直接持参

2. 意見募集の結果

提出者数：6名
提出件数：7通

【内訳】

<提出者別>

市民	市内在勤・在学	利害関係者
6名		

<受付方法別>

郵送	ファックス	電子メール	持参※
	1通	2通	4通

※医療センターに設置した意見箱への投函を含む

【意見の内訳】

内容	件数※
① 基本構想全体	1件
② 建て替えの必要性	1件
③ 新病院の診療機能	1件
④ 施設・設備	6件
⑤ 移転候補地	9件
⑥ 施設計画等	1件
合計	19件

※1件で複数にわたる意見があるため、提出件数とは一致しない

3. 意見募集の結果

No	ご意見の概要	本市の考え方
① 基本構想全体		
1	基本構想は、概ね納得いくものと捉えました。	本基本構想をもとに、引き続き、建て替えに向けて検討していきます。
【第2章 新病院の基本的な考え方】		
② 建て替えの必要性		
1	建て替え不要と考えます。何度か受診しておりますが、設備上の問題点は認められません。診察のシステムも今の建物内でスムーズです。医師の質の向上の方が優先課題と考えます。	<p>救急部門においては、配管からの漏水や空調機能の停止といった「設備の老朽化」に起因する問題により、一部機能の停止等のおそれも生じておりますが、24時間365日稼働しており、医療行為を停止できないことから、設備の更新工事が行えない状況です。</p> <p>また、「診療部門の狭隘化」等の施設的な制限により、現状の機能拡充や新たな機能の設置もできない状況です。</p> <p>このため、建て替えを契機として、さらなる発展に向けた対応が必要であると考えております。</p> <p>医師・看護師等の職員に対しては、教育・研修を充実させ、引き続き、質の向上に努めていきます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 16, 30】</p>
③ 新病院の診療機能		
1	国立国府台病院のような、児童精神科や発達の遅れに対しての診療をしてくれる病院を望みます。	<p>精神科については、身体合併症対応を中心に考えておりますが、今後、地域の需給状況などの把握に努めていきます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 21, 27, 28】</p>

No	ご意見の概要	本市の考え方
【第3章 新病院の建設に向けた考え方】		
④ 施設・設備		
1	<p>職員・物流・配膳と利用者との動線を別々としていく方向を望みます。良い事例として、亀田メディカルセンター（鴨川市）を参考にさせていただきたい。こちらでは、職員等専用通路と利用者動線が分けられています。</p>	
2	<p>医療センターは、病棟のナースセンターと患者居室間の移動距離が長すぎロスタイムが増え、生産性が悪い非効率な構造です。他の病院は、建物の中央にナースセンターがあり、通路を挟んで向かいに囲むよう病室がある構造で、移動距離によるロスタイムが少なく効率的に仕事ができます。</p> <p>構想の中にナースセンターの配置について明確な記載はありませんが、「機能的な施設配置」とあるので、この中に看護師の動線縮小を考慮いただきたい。</p> <p>中央にナースセンターがあれば、重篤な患者や不穏の患者など目が届きやすくなり、素早い対応も可能になります。現在の医療センターは端にナースセンターがあり、隣にHCUやCCUがあるだけで、個室などは一番遠い場所にあります。個室は看取りなど重篤な患者が入ることもあり、素早い対応が求められるのに大変不便です。</p>	<p>効率的な動線計画については、基本構想においても位置付けておりますが、今後、基本計画以降の段階において、より具体的に検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 30】</p>
3	<p>周辺施設（薬局、駐車場など）とのアクセスの道の整備（バリアフリー、屋根など）をお願いしたい。</p>	<p>外部からの動線も含めた病院全体のユニバーサルデザイン化などについては、基本構想においても位置付けておりますが、今後、基本計画以降の段階において、より具体的に検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 30】</p>
4	<p>個室は家族の付き添い滞在を想定していない構造なので、簡単なキッチンやトイレ・シャワー室を備えて、一日の差額ベッド代2万円以上で設計してはどうでしょうか。</p>	<p>快適な医療環境の確保やプライバシーの確保については、基本構想においても位置付けておりますが、今後、基本計画以降の段階において、具体的に検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 30】</p>

No	ご意見の概要	本市の考え方
5	<p>トリアージスペース確保については、聖路加国際病院（東京都中央区）を参考にすると良いと思います。地下鉄サリン事件時に酸素吸引等ガス系配管を待合室など各所に配置してあり、役に立ったそうです。</p> <p>現救命救急センターの待合室は、通路で狭く、トリアージ場所に適しません。構想では広い待合室と救命救急センターを隣接した設計を望みます。</p>	<p>トリアージスペースの確保については、基本構想においても位置付けておりますが、今後、基本計画以降の段階において、より具体的に検討していきます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 30】</p>
6	<p>教育・研修機能の充実を掲げていますが、現医療センターの手術室並びにICUには隔離されたガラス越しの見学スペースがありません。見学するには、予防着などに着替えて直接入室することになり、不要な接触機会となります。中二階から俯瞰して見学できるスペースを設けて役立てていただきたい。</p>	<p>教育・研修に役立つスペースの充実について、今後、基本計画以降の段階において、具体的に検討していきます。</p>
【第4章 新病院の整備の概要】		
⑤ 移転候補地		
1	<p>移転候補地は、今より地価の高い混雑したエリアが選定されており、車を利用することの多い船橋市民には不便です。</p>	<p>「海老川上流地区のまちづくり」において、都市計画道路の整備や東葉高速鉄道の新駅設置が予定されており、利便性の向上が期待できるものと考えております。</p>
2	<p>地域の拠点として、バスのみならず自家用車でのアクセスが整備されてほしい。生活道路のバスでは渋滞が避けられない。</p>	<p>また、車で来院者にも配慮し、必要な駐車台数の確保に努めます。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 32、33、34、35】</p>
3	<p>これからの将来の健康長寿社会を目指すための市の取組と思いますが、北部地区に住むものとしては、医療センターがさらに遠くなることは残念に思います。既に医療センターが立地されている場所を中心に整備しても良いのではないのでしょうか。</p> <p>現在の移転先の地域には、船橋総合病院や、昨年新しく保健センターもできました。</p> <p>船橋市の中心市街地寄りの場所にさらに医療センターが立地するとすると、臨海部や中心市街地が活性化し、北部地区はどうなるのか心配になります。</p>	<p>現在の医療センターは、ほぼ市域の中心部に位置しており、救命救急センターを有する病院としては、救急医療の関係を考慮し、移転候補地は、現在の位置を中心とした周辺地域が望ましいと考えております。</p> <p>移転候補地は、現在の場所からも大きく離れていないため、北部地区からのアクセスについては、大きく変わることはないものと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 32、33】</p>

No	ご意見の概要	本市の考え方
4	<p>新駅を誘致されるということですが、そもそも、北部地区から船橋市中心市街地へは公共交通機関が少なく、行きづらいです。二和向台駅から船橋市中心地区に出ようとする、遠回りしなくてはならず、新駅予定の東葉高速鉄道へ入るには遠回りです。是非、北部地区、特に二和地区のアクセスについても考慮していただきたいです。</p>	<p>市内各地域からのアクセス（来院者の利便性）については、関係部局等と協議の上、向上に努めていきます。</p>
5	<p>予定地には、既に墓地（霊園）が建設されています。医療センター予定地入口、もしくは病棟から見える景色が墓地（霊園）の環境になっても建設予定地としますか。</p>	<p>今回いただいたご意見を参考に、基本計画以降の段階における配置計画等において、配慮するよう努めていきます。</p>
6	<p>海老川に合流する飯山満川は、合流量を調整し、下流の宮本・本町・湊町の浸水を回避する処置を施されています。</p> <p>降水量50mm以上で数時間、海の満水時期だとたびたび道路が冠水します。このような地域で良いのですか。</p> <p>千葉県の手老川調整池の完了を見てからではダメですか。</p>	<p>土地区画整理事業により、事業区域内において、調整池等を整備するなどの、治水対策に努めていきたいと考えております。</p> <p>海老川調整池の整備につきましては、早期の整備を千葉県に要望してまいります。</p> <p>また、千葉県が河川改修を行っている飯山満川につきましては、区画整理事業と連携を図りながら、河川管理者である千葉県と協議してまいります。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 32、33】</p>
7	<p>「海老川上流地区のまちづくり」事業が頓挫しても、医療センターの予定地としますか。新駅のアクセスが無くても予定地としますか。</p>	<p>医療センターの現在の移転候補地については、「海老川上流地区のまちづくり」事業の実施と新駅の誘致が前提となっております。事業が順調に進捗するよう、市として進めていきたいと考えております。</p> <p style="text-align: right;">【基本構想P. 32、33】</p>

No	ご意見の概要	本市の考え方
8	医療施設、機材は、振動や電磁波などの影響があると聞きますが、東葉高速鉄道近くでの建設は、「医療行為に安全」で「通常の予定建設費」でできるのでしょうか。耐震、免震対策に電磁波対策が必要なのか。	「医療センターと医療・福祉関連施設ゾーン」については、線路から一定の距離をおいた位置に予定されており、影響はないものと考えています。 【基本構想P. 33】
9	現在の道路状況以外に、計画道路の予定地もあり、現在のガソリンスタンドなどの移転等が難しい地形。希望面積の40,000㎡の確保ができるのか。	災害時における機能の発揮、将来における建て替えスペースの確保などを考慮し、新病院の望ましい敷地面積を想定いたしました。今後「海老川上流地区のまちづくり」の進捗状況と整合を図りながら、必要な面積を確保していきます。 【基本構想P. 35】
⑥ 施設計画等		
1	患者が過ごせる憩いの小さい公園があると良い。	快適な医療環境の確保という観点については、基本構想において位置付けており、必要敷地面積には、患者が憩える公園・広場や緑地などを含んでおります。 また、「海老川上流地区まちづくり構想（素案）」におきましても、まちづくりコンセプトとして、水とみどりに交わる・つながる「ふなばしメディカルタウン構想」を形成することとし、ウォーキングコースや運動のできる公園等、健康増進施設を整備していきたいと考えております。 【基本構想P. 30、35】